

長岡市住宅リフォーム支援事業補助金
一般住宅リフォーム補助金交付申請書兼同意書

平成 28 年 〇 月 〇 日

長岡市長 様

(申請者) (〒〇〇〇-〇〇〇〇)

住 所 長岡市大手通1-4-10ふりがな ながおか たろう
氏 名 長岡 太郎電話番号 0258-〇〇-〇〇〇〇次のとおり一般住宅リフォーム補助金の交付を申請し、下記同意事項について同意します。
(該当する□の中に☑を入れてください。)

対象住宅の所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じ <input type="checkbox"/> 申請者住所と違う (長岡市)
住宅所有の確認	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業申請の住宅は自己所有のものです
対象住宅の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 集合住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅 [床面積：住宅部分 m ² 住宅以外の部分 m ²]
建築時期	昭和・平成 <u>7</u> 年 <u>12</u> 月
三世同居申請	<input type="checkbox"/> します <input checked="" type="checkbox"/> しません
工事種別	<input checked="" type="checkbox"/> I バリアフリー・安全型 <input type="checkbox"/> II 省エネルギー型 <input type="checkbox"/> III 防災型 <input type="checkbox"/> IV 長寿命化型
工事内容	内装の改修 2階6畳和室を洋室にする 居室間の段差解消
工事仕様 (製品名等)	床・天井・壁をF☆☆☆☆材を使用して改修 段差の計測値は図面及び写真のとおり
工事期間	平成 28年 〇 月 〇 日 ~ 平成 28年 〇 月 〇 日 (交付決定前に契約及び着工したものは対象となりません)
総工事費	<u>600,000</u> 円 (リフォームに係る全体の工事費 (税込))
補助対象工事費	<u>600,000</u> 円 (税込)
交付申請額	<u>100,000</u> 円 (補助対象工事費の20%で10万円限度、三世同居申請は20万円限度 千円未満切捨て)
他制度による助成の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (制度名：)
本人同意事項 及び不承認事由 確認欄	私は、本事業の申請に関する内容確認のため、住民登録状況及び納税状況、固定資産情報、他の制度の活用状況について、貴職において調査を行うことに同意します。 また、この申請書の内容について、暴力団排除のため、関係する官公庁へ照会する必要があることに同意します。 <input checked="" type="checkbox"/> 暴力団員又は暴力団関係者ではありません。 <input checked="" type="checkbox"/> 暴力団の利益になる利用ではありません。 署名 (自署)： <u>長岡 太郎</u>

裏

<p>施 工 業 者</p> <p>※1 申請時には業者ごとに、見積書が必要です。</p> <p>※2 実績報告時には各業者との契約ごとに、契約書、領収書が必要です。</p> <p>※3 契約業者が 3 社以上の場合は適宜の用紙に記入してください。</p>	所在地	長岡市 大手通〇-〇
	名称又は氏名	(補) 〇〇 塗装 (担当者: 改修 一郎)
	電 話 番 号	0258-〇〇-〇〇〇〇
	所在地	長岡市
	名称又は氏名	(担当者:)
	電 話 番 号	
添 付 書 類 等	<p><input checked="" type="checkbox"/> 建物の所有者、建築時期が確認できる書類の写し (固定資産税課税明細書等)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> リフォーム工事見積書の写し (総工事費の内訳として、補助対象工事費の詳細が分かる見積書を作成してください。)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 補助対象箇所の内容が分かる図面 (A3判又はA4判)</p> <p>※1 住宅全体の状況が分かる図面が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内装工事の場合はすべての階の平面図、外装工事の場合には4面すべての立面図、屋根工事の場合には屋根の全体が分かる伏図を添付してください。 ・外装工事や屋根工事の場合で、立面図又は屋根伏図を作成することが困難なときは、すべての階の平面図に工事箇所を明示してください。 ・併用住宅の場合は住居部分とそれ以外の部分を色分けしたすべての階の平面図を追加してください。 <p>※2 工事箇所にはしるしを付けてください。</p> <p>※3 補助対象工事の確認に寸法が必要な場合は表記してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> リフォーム工事施工前の写真 (工事箇所が確認できるもの) (工事場所の写真は施工前に加え、実績報告書提出時に「<u>施工中</u>」、「<u>完了後</u>」のものが必要となります。提出できない場合は補助金の交付を受けられない場合がありますので、ご注意ください。)</p> <p>※補助対象工事の確認に寸法が必要な場合は、メジャーテープ等を使用して計測値等の分かる写真が必要です。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 工事仕様等に該当する材料・製品のカタログ</p> <p><input type="checkbox"/> 市外から転入する場合は、居住地で発行される納税証明書</p>	
書 類 提 出 者	<p><input type="checkbox"/> 施工業者と同じ <input checked="" type="checkbox"/> 申請者と同じ</p> <p><input type="checkbox"/> 代理人 (氏名: _____ 電話番号: _____ 住所: _____)</p>	

◎申請に当たっては、期限内に確実に実施できる工事であることを確認し、交付決定を受けた後に安易に中止することがないよう御注意願います。